

変更履歴			
△1	20160926	ロケッス追加	山本
△			

承認	照査	作成
加畑		山本

レーザープロジェクタ共通取扱説明書 型式 LDFシリーズ 画像センシング用レーザー

1. 一般のご注意

レーザー光を直接目に入れないようにして下さい。

レーザー製品の安全基準 (JIS C 6802:2014 IEC 60825-1:2014) に従い、十分な保護処置を行って下さい。

製品のレーザークラスはクラス2～クラス3Bまであります。

仕様範囲内で正しくお使い下さい。

製品の外観・仕様などは改良のため、おことわりなく変更することがあります。

2. ご使用場所

下記の設置場所では使用しないで下さい。

- ・ 直射日光が当たる場所や高温・低温な場所。
- ・ 湿度が高く結露する場所。
- ・ 腐食性ガスや溶剤が漂う場所。
- ・ 水や油が飛散したり、塵埃の多い場所。
- ・ 本体に直接振動衝撃が伝わる場所。

3. 接続・取付について

- ・ 各製品の仕様範囲内でお使い下さい。
- ・ レーザプロジェクターは高精度な光学系と電子回路が組み込まれています。温度、湿度、電氣的ノイズ、静電気などに対し、取扱には充分ご注意下さい。

- ・ 製品の分解は絶対行わないでください。

- ・ 取付方向に制約はありません。

Bracket・取付金具は放熱のため、φ16用金属の取付金具を使用し、指定部分をクランプして下さい。在指定部分 clamp

取付筐体の温度が高い場合は、レーザーが過熱され寿命が短くなりますのでご注意下さい。

- ① DC電源は専用電源または、ノイズ分の少ない安定化電源をご利用下さい。使用専用電源或 雜訊

ノイズが多いと懸念される場合は、あらかじめノイズフィルターや雷ガードを挿入して下さい。少的安定

- ・ 急峻な電源の入り切りは行わないで下さい。有担に推可時青箱入雜訊過渡态 1電源

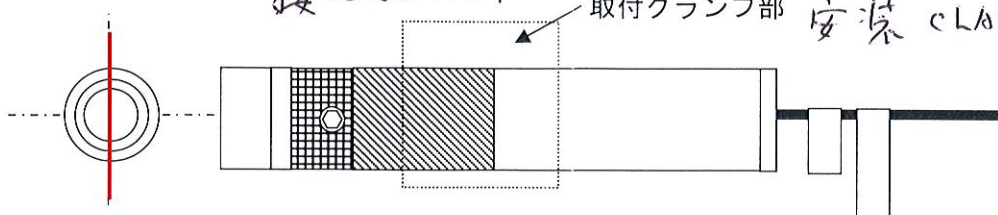
- ・ 配線を延長される場合、DCラインは極力2m以内とし、AC電源側を延長して下さい。

DC電源線延長時には消費電流を考慮され、線間ドロップが大きくなならないよう線径をお選び下さい。

- 接地・アース端子のある製品は安全のため、アースを取って下さい。線径要選細

アースは極力接地抵抗の低いきれいなポイントへ落としてください。max大不的

製造機械やインバータモーターなどの高電力機器と共通としますと、ノイズが回り込み、機器を破損させる場合があります。



検査成績書

型式 LDF90660HFLW

S/N 538916

検査条件

電圧	DC5V±5%
W.D.	100mm
温度	室温24℃

承認	照査	受入	照査	作成
				

検査項目	基準値	測定値	単位
消費電流	150mA以下	142.9	mA
先端光出力	80~100mW	83.5	mW
JIS測定出力	5~6mW	5.5	mW
線長	MAX120mm	110.0	mm
線幅	<50μm以下	37.6	μm
立上り遅れ*1	約300μs以下	250.0	μs
立下り遅れ*1	約100μs以下	40.0	μs
湾曲精度	著しく湾曲していないこと	OK	
光軸精度*2	下記参照	OK	

*WD100mm/φ7受光部による測定

*1KHz/Duty50%入力して測定(外部コントロール機能確認)

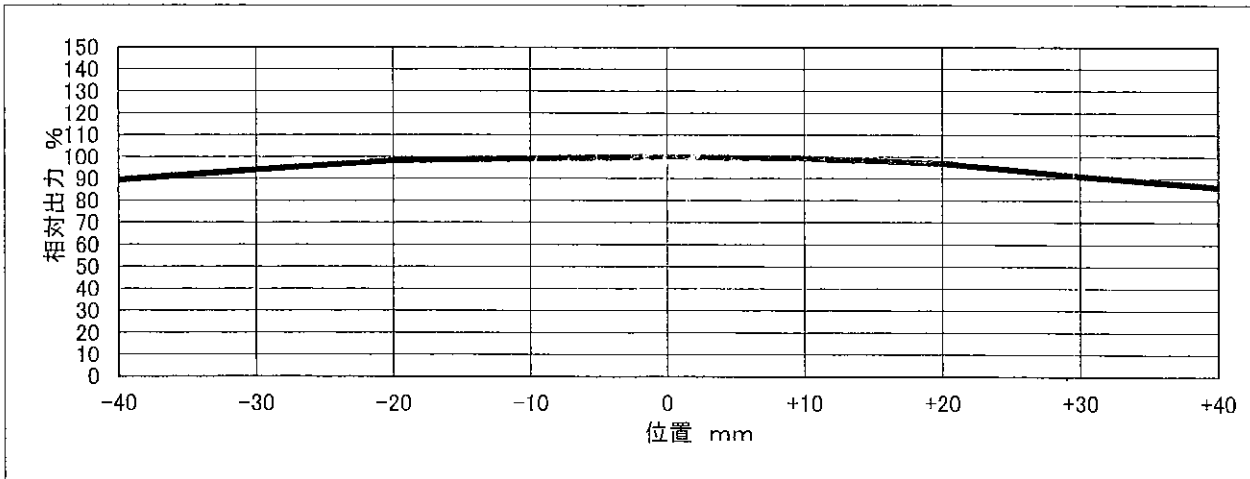
*1KHz/Duty50%入力して測定(外部コントロール機能確認)

*1外部コントロール機能確認。(但、-Aタイプはこの機能はありません)

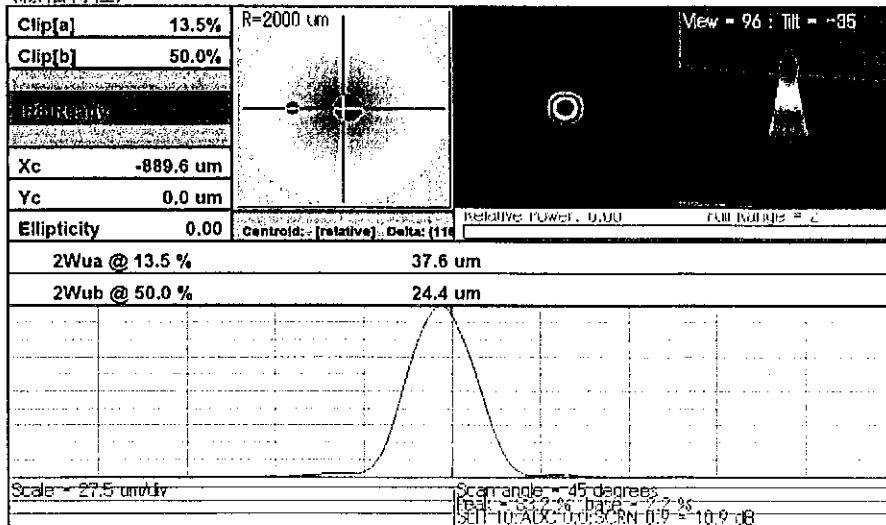
*2光軸精度確認はWD100mmの所でレーザ本体を180度回転させた時、縦・横方向共±5mm以内の範囲にあることを確認。

(輝度特性) W.D.100mmにて受光幅1mmの光パワーメータで、線長のほぼ中央と左右で測定
有効線長内80mm間で中央輝度の-20%~+10%以内の範囲にあること。

位置 mm	-40	-30	-20	-10	0	+10	+20	+30	+40
mV	326.1	343.1	358.5	362.5	365.1	363.4	354.3	332.7	314.4
相対比率	89.3	94.0	98.2	99.3	100.0	99.5	97.0	91.1	86.1



(線幅特性)



検査成績書

型式 LDF90660HFLW

S/N 538917

検査条件

電圧	DC5V±5%
W.D.	100mm
温度	室温24℃

承認	照査	受入	照査	作成
				

検査項目	基準値	測定値	単位
消費電流	150mA以下	143.2	mA
先端光出力	80~100mW	82.6	mW
JIS測定出力	5~6mW	5.5	mW
線長	MAX120mm	110.0	mm
線幅	50μm以下	34.2	μm
立上り遅れ*1	約300μs以下	250.0	μs
立下り遅れ*1	約100μs以下	40.0	μs
湾曲精度	著しく湾曲していないこと	OK	
光軸精度*2	下記参照	OK	

*WD100mm/φ7受光部による測定

*1KHz/Duty50%入力して測定(外部コントロール機能確認)

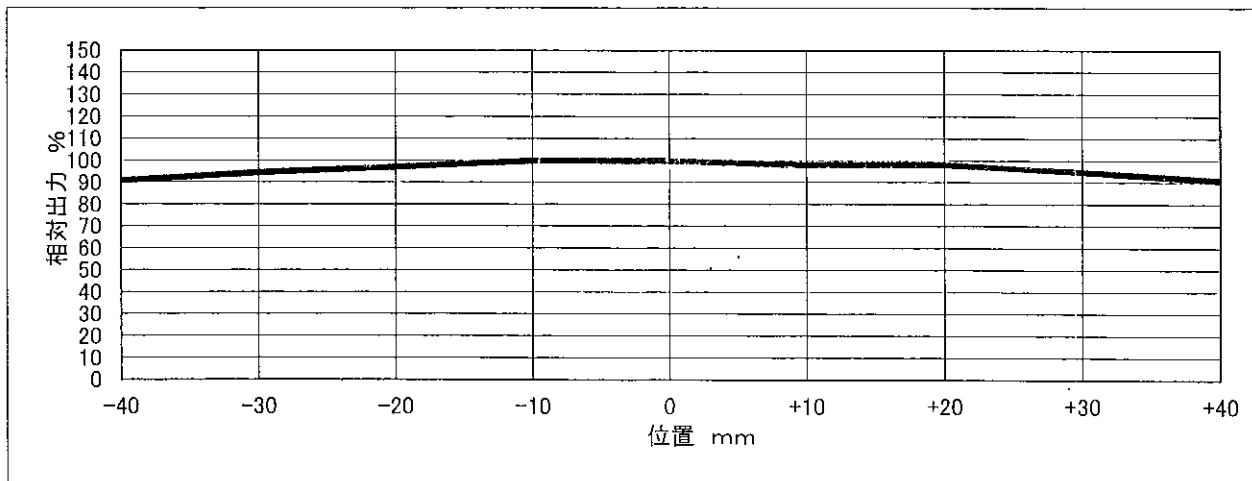
*1KHz/Duty50%入力して測定(外部コントロール機能確認)

*1外部コントロール機能確認。(但、-Aタイプはこの機能はありません)

*2光軸精度確認はWD100mmの所でレーザ本体を180度回転させた時、縦・横方向共±5mm以内の範囲にあることを確認。

(輝度特性) W.D.100mmにて受光幅1mmの光パワーメータで、線長のほぼ中央と左右で測定
有効線長内80mm間で中央輝度の-20%~+10%以内の範囲にあること。

位置 mm	-40	-30	-20	-10	0	+10	+20	+30	+40
mV	321.6	334.5	343.8	354.4	354.7	347.9	348.2	336.2	322.5
相対比率	90.7	94.3	96.9	99.9	100.0	98.1	98.2	94.8	90.9



(線幅特性)

